

第8回競馬

前半戦 7月2日・4日

前開催のレースランク & 上位馬の評価

2日 1日目 不良→重 [-1.5] → [-0.5]

水分を含んでいた馬場も5Rから重馬場。展開次第で差し馬の勝ち上がりもあり脚質による不利は少なかったが、それでも時計もソコソコでおり、追い込み策では突き抜けは厳しくなっていた。

	逃	先	差	追
1着	5	3	4	0
2着	2	3	5	2
3着	0	6	6	0
合計	7	12	15	2

※1~3着までの戦法

◇ レースランク付けとは
レース内容(展開や馬場状態、タイム等)、また出走馬の実力も診断し、そのレースのレベルがどうであったかを判断するものです(クラス内でA~Eで評価)

1R 3歳B④ [不良] [-1.5]
1400m 1313

1着	⑤ジェイケイステラ	先	A~D
2着	③ホワイトキングダム	追	C
3着	②アンドロメダザゾ	差	

人気⑦エミリーが鼻出血で失速。3角先頭⑤ジェイケイ有利になった。③ホワイトは馬場不利も2着確保。内から②詰め。

2R 3歳B③ [不良] [-0.5]
1400m 1331

1着	⑧エスピーエグル	差	A~D
2着	⑥アガタピアス	逃	D
3着	②コパノマツクレーン	差	

⑥アガタが引き離し軽快な逃げ。逆に離れた2、3番手の⑧エスピ、⑨ミツカネは動きも一つ。ゴール前で何とか⑧出る。

3R 3歳B② [不良] [-0.5]
1400m 1322

1着	⑧レオネル	差	A~D
2着	⑤ジェイケイロマン	差	C
3着	⑤ジェイケイロマン	差	

勝つだけの競馬⑧レオネル。後続を10馬身以上引き離し逃げのブルは展開利も直線も確り粘っていた。3着以下は見所なく...

4R 3歳B① [不良] [-0.5]
1400m 1322

1着	③デルマキミコイシ	逃	A~D
2着	①マイネルデュミナス	先	C
3着	⑦ベイシャインギンコ	先	

相手有利③デルマはやや強引にハナを奪うと後は楽な競馬だった。淡たく①マイネルが粘る⑦ベイシャインをG前で捉え2着浮上。

5R 3歳A③ [重] [-0.5]
1400m 1316

1着	④アマゾンダンス	逃	A~D
2着	①アポロノリュウジン	差	B
3着	②クレードラリュヌ	差	

スタート決めペースも緩まず。まさに④アマゾンは底力を信じた乗り方。後続勢は2着狙いに徹し?外から①、ラチ沿い②詰め。

6R 3歳A② [重] [-0.5]
1500m 1385

1着	①ムーンファースト	差	A~D
2着	⑥ジェリーロラム	先	A
3着	⑧クールマドカ	差	

馬群を捌くのに苦勞した①ムーンは着差以上に強い内容。⑥ジェリーも少差惜敗。⑧クールも厳しい位置から追上げ高評価。

7R C2⑥ [重] [-0.5]
1500m 1419

1着	⑥プレシャスパワー	逃	A~D
2着	④トーアホホエミ	差	D
3着	①メッザルーナ	差	

気合を付け⑥プレシャス逃げ。どの馬も追い掛かず楽々逃げ切った。④トーアは後方で無理をせず、内々から巧く一脚を駆使した。

8R C2⑤ [重] [-0.5]
1400m 1327

1着	⑤ディアルレル	逃	A~D
2着	⑧ダイシアンレック	先	C
3着	③ゴールドウオッチ	先	

仕掛けて逃げた⑤ディアルが徐々に後続を引き離し快勝。2番手⑧ダイシアンが粘り、3番手③ゴールドは大きく離れたが粘った。

9R C2④ [重] [-0.5]
1500m 1410

1着	②シンボリピアフ	先	A~D
2着	⑥コサインチャン	追	C
3着	①クリノアンボワーズ	先	

好発から⑧逃げ。その直後①クリノ、②シンボリ。⑥コサインは馬群捌き4角3番手まで押し上げるも直線は②がクビ差競り勝ち。

10R A2級② [重] [-0.5]
1500m 1375

1着	①タイキガラハッド	逃	A~D
2着	⑧トウショウギフト	差	B
3着	⑤ウエスタンソレイユ	先	

Tアバッチ取消で楽にハナを奪った①タイキが巧く息を入れ3角引き離す。⑧Tギフトが一呼吸遅らせ追い出したが1/2差届かず。

11R 3歳河北門C [重] [-0.5]
1500m 1385

1着	④サッキーヘラクレス	先	A~D
2着	⑦カトリーヌスリジエ	差	A
3着	①ナゲッツ	先	

⑥逃げ。その直後の外①ナゲッツ、内に④サッキー。勝負処で外に出した④は一気に突き放した。⑦カトリーヌ内ラチ沿い鋭伸。

12R B1① [重] [-0.5]
1400m 1307

1着	⑤チャームドライブ	差	A~D
2着	③クラシカルノヴァ	差	B
3着	⑧ドロダンゴ	先	

①逃げの姿勢も⑧ドロが出ムチ入れ応戦。2頭馬体を併せHペース。離れた位置⑤チャームド、③クラシカルが4角射撃圏から。

4日 2日目 終日・不良馬場 [-1.0]

早朝の豪雨で終日・水の浮く田んぼ馬場。追い込み策では入着も厳しく、差しも中団より前、あるいは早目に動いてのもの。道悪巧者は当然、脚技きのいい馬場で、非力な小柄な馬も頑張っていた。

	逃	先	差	追
1着	4	3	5	0
2着	1	6	5	0
3着	1	5	6	0
合計	6	14	16	0

※1~3着までの戦法

クラス・レース名			馬場状態
距離	勝ち時計	馬場差	
1着・馬名	決め手		A~D
2着・馬名	決め手		評価
3着・馬名	決め手		
レース寸評			

1R 3歳B⑪ [不良] [-1.0]
1500m 1409

1着	⑥メイショウミチシオ	先	A~D
2着	⑧ジェネローゾ	差	C
3着	⑦ブラウンアジタート	差	

朝一不良にしても速い流れ。三番手外から楽に立ち回った⑥メイショウは力が一枚上。⑧ジェネも機動力確認。出遅れ⑦ブラウン頭上げ。

2R 3歳B⑩ [不良] [-1.0]
1400m 1328

1着	③マイラビング	逃	A~D
2着	⑧ケイツーフラン	差	C
3着	⑥デルマオテモヤン	先	

楽な逃げになった③マイは直線も余裕残しの1勝。外から淡々させた⑧ケイツーは機動力活かす。出遅れながら⑥Dオテモヤンの粘りも◎。

3R 3歳B⑨ [不良] [-1.0]
1500m 1401

1着	⑥リカセン	逃	A~D
2着	③ディーブサミット	差	C
3着	⑦レイア	先	

気合い入れ逃げ⑥リカは脚技きのいい馬場で楽々押し切る。ラチ沿い追走③ディーブはそのままと伸び。手応え一息も⑦レイア流れ込んだ。

4R C2③ [不良] [-1.0]
1400m 1338

1着	⑧キョウエイアンジュ	先	A~D
2着	④モウイデシヨウ	逃	D
3着	⑤オズマ	先	

逃げる④モウをマークした⑧キョウエイは直線の叩き合いを制し今季1勝。3着は内から⑥ティエンイ、中⑤オズマ、外から①ブチで接戦になる。

5R C2② [不良] [-1.0]
1500m 1405

1着	⑤ルガノスター	差	A~D
2着	⑨ウインドフェアリー	先	C
3着	④ヌンター	先	

8枠⑧⑨が引つ張る。3角から⑨ウインドが先頭で逃げ込み図るが、外から⑤ルガの伸び脚目立った。展開利④ヌンは意外と伸びを欠いた。

6R 3歳B⑧ [不良] [-1.0]
1400m 1324

1着	④フェスティブドレス	差	A~D
2着	⑨デルマミダレガミ	先	B
3着	⑦ブルーオーシャン	先	

人気③出遅れ。3角先頭から引き離しにかかった⑨デルマだが、直線④フェスティブの伸び脚目立った。3着⑦ブルー流れ込んだ程度。

7R 3歳B⑦ [不良] [-1.0]
1400m 1338

1着	⑥ハーモニードラゴン	先	A~D
2着	②ワタシガンバルネ	差	C
3着	④ニャーニャ	差	

⑧逃げる姿勢も⑥ハーモニーが2角過ぎ捲ってハナに立ち押し切る。内々進んだ②ワタシ、差しに廻った④ニャーニャが外から詰めた。

8R 3歳B⑥ [不良] [-1.0]
1500m 1388

1着	⑦アルミランテ	差	A~D
2着	⑤バトルオサンナ	先	C
3着	④マイネルパロサント	先	

③④馬体を併せ先行。終始12秒の速いペースで苦しく。出遅れたが外⑦アルミランテ、内⑤バトルが直線キツリと伸びて④マイネルを交わす。

9R 3歳B⑤ [不良] [-1.0]
1500m 1377

1着	②コウエイバラノマチ	逃	A~D
2着	⑦デルマオウショウ	先	A
3着	⑧レイクルイーズ	差	

②コウエイ逃げ。3頭続が⑦デルマが2角で2番手。12秒台のラップを刻みながら2頭で後続を大きく引き離し、好時計で②の快勝劇を見た。

10R B1② [不良] [-1.0]
1500m 1377

1着	①タカラブネクイーン	逃	A~D
2着	②シーユアゲン	先	B
3着	⑦ウインドワツ	差	

ハナを奪った①タカラブネは後続を離して楽々逃げ切り。2枠活かし終始内に徹した②シーユア。好位内で溜っていた⑦ウインドが直線伸びて。

11R A2級① [不良] [-1.0]
1700m 1518

1着	⑥ショウナンバスター	差	A~D
2着	①ヤマチヨウルンバ	差	B
3着	⑧ヒカルカミヒコーキ	逃	

⑧ヒカル外から逃げ、④2番手。ペースが落ち着いたところ⑥ショウナンが馬群捌き前へ進出。①ヤマチヨウは内で溜めて直線外を良く伸びた。

12R C2① [不良] [-1.0]
1500m 1398

1着	⑧デンカノホウトウ	差	A~D
2着	②アマザン	差	B
3着	③ピンクドレス	差	

1角から追い通しだった⑧デンカだったが加速付いてからはグイグイ伸び4角先頭。漸くエンジン掛かった②アマザンが直線迫るもクビ差凌ぐ。

第8回競馬

後半戦 7月9日・11日

前開催のレースランク & 上位馬の評価

9日
3日目

終日・良馬場 [+0.5]

前日に24?(ダンプ3~5台分)の砂が補充されての良馬場。暴走に近いペースも何レースもあったが、追い込み策も決まっていた。時計もかかっていた事から、開催前半よりかなり力の要る馬場に移行。

	逃	先	差	追
1着	6	3	3	0
2着	3	1	7	1
3着	2	1	7	2
合計	11	5	17	3

※1~3着までの戦法

◇ レースランク付けとは
レース内容(展開や馬場状態、タイム等)、また出走馬の実力も診断し、そのレースのレベルがどうであったかを判断するものです(クラス内でA~Eで評価)

1R 3歳B二走③ [良]
1400m 1337 [+0.5]
1番⑩カルサイトイモン 先 A~D
2番②ジェイケイロマン 逃 C
3番⑨レディトゥウイン 差

二走でレベル今一つ。最後は波太さの勝負⑩カルサイトが逃げ込みを図る②ジェイケイを差し切った。⑨レディ直外に出し伸びも。

2R C 2歳二走② [良]
1400m 1370 [+0.5]
1番⑥ゴールドトランシエ 逃 A~D
2番①ガイナ 差 D
3番⑤ヤマカツエイト 先

引き離し気味に逃げ⑥ゴールドが人気通りに押し切る。早目指導①ガイナは馬体良化を実戦に活かした。⑤ヤマカツ流れ込む。

3R 2歳新馬戦 [良]
900m 571 [+0.5]
1番④シオジスター 逃 A~D
2番⑦ブロングイモン 先 B
3番⑧キャッスルリゲル 差

好発④シオジは4角引き離し楽勝。次位はもつれ、不利を克服して押し上げた①を直線で⑦ブロング、⑧キャッスルが交わす。

4R 3歳B二走② [良]
1400m 1328 [+0.5]
1番②チチブリュウセイ 差 A~D
2番④ペリルイモン 追 C
3番⑨エスジーン 逃

ハイビッチで逃げ込みを図る⑨エスを、直線外から②チチブが力任せに押さえ込んだ。更にG前では大外を④ペリル猛追し浮上。

5R 3歳B二走① [良]
1400m 1327 [+0.5]
1番②ジェームス 逃 A~D
2番⑥ディターミネイト 差 B
3番⑤クールマドカ 差

内枠から逃げ②ジェームス。楽な逃げとは見え重賞上位の⑥ディターの追撃を退けたのは立派。直線⑤クールひと脚使うが…。

6R C 1⑥ [良]
1500m 1395 [+0.5]
1番⑧リノサンス 逃 A~D
2番③ネオジェネラル 差 B
3番⑨パールスクエア 差

出遅れ⑧リノサンスだが楽に加速し1角で先頭。楽々振り切る。内々で我慢した③ネオひと伸び、⑨パールも見せ場あった。

7R C 1⑤ [良]
1400m 1343 [+0.5]
1番⑩トーアアルペン 差 A~D
2番⑥コウエイロンド 差 D
3番⑨トーアナタメニ 差

①を潰しに②⑦競り込む。Hベースの流れでたっぷり空いた内を⑩Tアルペン、⑥コウエイが上ってきた。⑨は外廻り一杯。

8R C 1④ [良]
1500m 1398 [+0.5]
1番⑥レイズアセイル 先 A~D
2番⑤アレグロイモン 逃 C
3番⑧メアリーローズ 差

人気⑦出遅れ。すんなり⑤アレグロ逃げ。⑥レイズは発馬直後に内へ入れ仕掛けを待った。⑧1角手前で前が詰まるも立て直し。

9R B 2③ [良]
1400m 1327 [+0.5]
1番③マイネルドラゴン 差 A~D
2番⑤レディムーン 逃 B
3番⑧スプリングデジレ 追

⑤レディがHベースの逃げも3角引き離しにかかる。そこを向正面から動いた③マイネルが4角射撃圏からG前キッチリと。

10R B 2① [良]
1500m 1385 [+0.5]
1番①ヤマカッツトップガン 逃 A~D
2番③ヴリルボルドー 差 A
3番⑥シャトブリアン 追

①ヤマカッツが逃げ。⑨⑤の圧力をモノともせずHベースを押し切る。③ヴリルは無理せず控えたのが良かったか差す競馬で。

11R レディス杯 TR [良]
1500m 1385 [+0.5]
1番⑫ミスアバンセ 先 A~D
2番⑩アイナ 差 B
3番⑨マジックベル 逃

⑨マジック逃げ、⑩⑫ミスアバンセの順。⑩アイナは直後の内、4角⑩⑫で抜け出した処、⑩追い上げ、⑨は波太く盛り返す。

12R B 2② [良]
1500m 1386 [-1.0]
1番⑨クレバーフォース 逃 A~D
2番②ミサワゲリー 差 B
3番⑤エイダイムーン 差

外から一気に先手⑨クレバーが3角過ぎに後続を離し快勝。向正動いた⑤エイダイの後ろ②ミサワが直線抜け出して2着浮上。

11日
4日目

終日・良馬場 [-1.5] → [-1.0] → [-0.5]

猛暑。朝しっかり散水された事もあり1、2Rは極端に時計の出る馬場になったが、その水分が蒸発しても、引き離しての逃げ馬が強い競馬をするケースが目立った。ラチ扱いには脚抜きが良かったか？

	逃	先	差	追
1着	7	3	2	0
2着	2	5	5	0
3着	1	2	6	3
合計	10	10	13	3

※1~3着までの戦法

クラス・レース名 馬場状態

距離	勝ち時計	馬場差
1着・馬名	決め手	A~D
2着・馬名	決め手	評価
3着・馬名	決め手	

レース寸評

1R 2歳② [良]
1400m 1317 [-1.5]
1番①カイジンファルコン 逃 A~D
2番②アナタニアゲル 差 A
3番⑤アイペイリッチマン 追

先手奪った①カイジンは12秒台のラップを刻み、後続を大きく千切って圧勝。内ラチ扱いの追走②アナタ⑤アイペイ流れ込む。

2R 2歳① [良]
1400m 1336 [-1.0]
1番④ウインドエスカリエ 先 A~D
2番①カトリーヌエミュール 差 B
3番②シグラップエール 差

③の外追走④ウインド。出遅れた②シグラップが早目に捲ってくるがアッサリ引き離す。②がバテた処①カトリーヌ差す。

3R C 2歳二走① [良]
1400m 1341 [-0.5]
1番⑨デルマアンコツバキ 先 A~D
2番⑤デルマオテモヤン 先 C
3番⑥ブラウンアジタート 差

①⑤⑥先行。⑥はその直後。3角過ぎ⑤Dオテモヤン、⑨Dアンコツバキで抜け出し接戦。⑥ブラウン外に出し詰めたが。

4R 3歳B二走⑤ [良]
1400m 1331 [-0.5]
1番⑥デルマミダレガミ 逃 A~D
2番④クロノスドリギ 先 C
3番④スカイチファイア 差

すんなり先手奪った⑥デルマ、⑤の競り掛けにも動じず逃げ切り。早目に動いた④クロノス粘り、内々から④が浮上で乱れ。

5R 3歳B二走④ [良]
1400m 1335 [-0.5]
1番②ランニングシューズ 差 A~D
2番③ブラックウィザード 逃 C
3番⑧キリエラント 差

③ブラック離して逃げる態勢も⑨が競り掛けHベース。2頭が苦しくなったところ内で溜っていた②ランニングが一気に。

6R C 1③ [良]
1400m 1323 [-0.5]
1番③ギンガセブン 逃 A~D
2番②トミノバーディー 差 B
3番⑤ポルカ 差

印処の5~6頭は少差も逃げた③ギンガは気配も走りも一変した。内で窮屈②トミノも直線伸び⑤ポルカに競り勝つ。

7R C 1② [良]
1500m 1391 [-0.5]
1番⑨ミラボー 逃 A~D
2番④キラメキオー 差 C
3番⑩ゴールデンドリーフ 先

入着止まり⑨ミラボーが大外から逃げ。4角で2、3番手の馬後退し当確ランプ点減。内詰めた④キラメキで好配当。

8R B 2⑥ [良]
1400m 1318 [-0.5]
1番⑧トーアアサヒ 先 A~D
2番③オーミスベクト 逃 C
3番⑨スズランフェスタ 先

好調⑧トーアは向正面から先頭に立つ横綱相撲。早目交わされた③オーミ波太く粘る。外々から⑨スズラン流れ込んだ。

9R B 2⑤ [良]
1400m 1324 [-0.5]
1番②ミズーリスカイ 差 A~D
2番①カワキタグロワール 差 C
3番③ラディアース 逃

逃げ③ラディと⑦パールが競り合う。何とか振り切にかかると③だが、②ミズーリ、更には①カワキタにも交わされた。

10R B 2④ [良]
1500m 1398 [-0.5]
1番①ディアップアラシ 逃 A~D
2番③シゲルカンパチ 先 C
3番③ソリッドポート 追

人気③ソリッド出遅れ。向正から仕掛け4角接近したが直線一杯。①ディアップ展開利、③シゲルもうまく乗った感。

11R A 1級① [良]
1700m 1510 [-0.5]
1番④ウインプリマ 逃 A~D
2番⑥マイネルリボン 差 B
3番⑤トウショウフリーグ 先

逃げ有利の馬場。後手を踏んだ⑤トウショウを尻目に④ウインは逃げ、3角から引離した。G前⑥マイネルひと伸びも。

12R C 1① [良]
1500m 1384 [-0.5]
1番③サンケネット 逃 A~D
2番⑩ガッテンキャンパス 先 B
3番⑤メイショウユウヒ 追

逃げ有利と察し中締め③サンケは3角から引き離した。好発⑩ガッテン何とか粘り込む。⑤メイショウ突っ込み立派？